

様式第4-①

中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定による認定申請書

令和 3 年 4 月 / 日

(あて先) 東大阪市長

申請者

事業所所在地 東大阪市 荒本〇丁目〇番〇号

法人の場合は
法人印を押印

法人会社名 株式会社 荒本

法人代表者名 代表取締役 荒本太郎
個人事業主名



押印を忘れずに!

私は、新型コロナウイルス感染症(注1) の発生に起因して、下記のとおり、経営の安定に支障を生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定の基づき認定されるようお願いします。

記

1 東大阪市における事業開始年月日 昭和 平成・令和 40 年 10 月 1 日

2 売上高等

記入順②で計算したものを記載

・災害等の発生における最近1か月間の売上高等

2,000 千円【A】

・Aの期間に対応する前年1か月間の売上高等

6,000 千円【B】

・最近1か月間の売上高等(実績)

$(B - A) \div B \times 100 =$

減少率 66.6 %【イ】

※小数点第1位迄記入(2位以下切捨て)

・Aの期間後2か月間の見込み売上高等

4,000 千円【C】

・Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等

10,000 千円【D】

・最近3か月間の売上高等(実績見込み)

$\{ (B + D) - (A + C) \} \div (B + D) \times 100 =$

減少率 62.5 %【ロ】

※小数点第1位迄記入(2位以下切捨て)

3 売上高が減少し、又は減少すると見込まれる理由

・災害等による具体的な被害

新型コロナウイルス感染症の影響により、受注が減少しているため。

・被害による事業への影響と今後の見込み

内需の回復に伴って、今後の売り上げも増加する見通しである。

【本市記入欄】

第 号

申請のとおり相違ないことを認定します。(本認定書の有効期限は認定日から起算して30日です。)

令和 年 月 日 認定者 東大阪市長 野田 義和

(注1) _____には、「災害その他突発的に生じた理由」を入れる。

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。
- ③ 本認定の有効期間の最終日が、土・日曜日、祝祭日であっても、その日が最終日となります。

前年（前々年）同月対比 売上高（企業全体）

記入順①

		本年と前年を記入してください※①		
		本年	前年	前々年※②
【作業手順1】 対象月の売上実績を記入し、その後2ヶ月の売上見込と、それまでの売上実績を記入	6月	1,000 千円	6,000 千円	千円
	7月	1,000 千円	6,000 千円	千円
	8月	2,000 千円	6,000 千円	千円
	9月	2,000 千円	6,000 千円	千円
	10月	2,000 ※③ 千円	6,000 ※③ 千円	千円
	11月	2,000 ※③ 千円	6,000 ※③ 千円	千円
	12月	2,000 ※③ 千円	6,000 ※③ 千円	千円
	1月	2,000 ※③ 千円	6,000 ※③ 千円	千円
	2月	2,000 ※③ 千円	6,000 ※③ 千円	千円
	【対象月】申請前月	【A】 ※③	【B】 ※③	
	2021 西暦年 3月	2,000 千円	6,000 千円	千円
	4月	A後の見込売上 2,000 千円	コロナの影響で売上が減少 500 千円	5,000 千円
5月	A後の見込売上 2,000 千円	B後の実績売上 500 千円	5,000 千円	

※①創業2年未満の場合は、創業後の売上を記入してください。

※②コロナの影響で、前年の売上高が所定の減少率に達しない場合は前々年の売上高を使用可。

※③単月の減少率が所定の減少率に達しない場合は、【A】の対象月から遡って最大6ヶ月迄の平均売上高を使用可。【作業手順4】

業種：	建設業	事業所所在地	荒本〇丁目〇番〇号
資本金：	1,000 万円	東大阪市	
従業員：	10 人	法人会社名	(株) 荒本
		個人は屋号	
		電話番号	06-0000-1234

認定の申請に関する書類は、原本と相違ありません。

令和 3 年 4 月 1 日

代表者名 代表取締役 荒本 太郎

実印

法人の場合は法人印を押印

【別紙計算書】様式4-①

記入順②

(1)最近1か月間の売上高等について

・最近1か月間の売上高等

最近の売上高	<input checked="" type="checkbox"/> 単月	2021年	3月	
	<input type="checkbox"/> 平均	月	~	月
	(実績)	2.000	千円	【A】

・Aの期間に対応する前年1か月間の売上高等

前年同月の売上高	<input checked="" type="checkbox"/> 単月	2020年	3月	
	<input type="checkbox"/> 平均	月	~	月
	(実績)	6.000	千円	【B】

B 6,000千円 - A 2,000千円 = 4,000千円

・減少率

$$\frac{(B-A)}{(B)} \times 100 = \frac{4,000}{6,000} \times 100 = 66.6 \% \geq 20.0\% \quad \text{【イ】}$$

※小数点第1位迄記入(2位以下切捨て)

(2)1の期間後2か月間の見込み売上高について

・Aの期間後2か月間の見込み売上高等

今後2か月間 【売上高見込み】		2021年	4月	
	(見込)	2.000	千円	
		2021年	5月	
	(見込)	2.000	千円	
合計		4.000	千円	【C】

コロナの影響で2020年4月5月との比較ができないため前々年の売上実績を記入

・上記の期間に対応する前年2か月間の売上高等

前年2か月 【売上高実績】		2019年	4月	
	(実績)	5.000	千円	
		2019年	5月	
	(実績)	5.000	千円	
合計		10.000	千円	【D】

B 6,000千円 + D 10,000千円 = 16,000千円

・減少率

$$\frac{(B+D) - (A+C)}{(B+D)} \times 100 = \frac{16,000 - 6,000}{16,000} \times 100 = 62.5 \% \geq 20.0\% \quad \text{【ロ】}$$

※小数点第1位迄記入(2位以下切捨て)

A 2,000千円 + C 4,000千円 = 6,000千円

令和 3 年 4 月 1 日

代表取締役
代表者名 荒本 太郎